

平成29年度栃木県養護教育研修会開催（499名参加）



期日 平成29年6月27日（火）
会場 栃木県総合文化センター大ホール

1 開 会

2 会長あいさつ 栃木県養護教育研究会会長 増渕 正典



3 来賓あいさつ 栃木県教育委員会事務局 健康福利課長 野原 正祥 様

4 講 話「学校保健の現況について」

栃木県教育委員会事務局 健康福利課長補佐 大牧 稔 様

文部科学省作成、「**現代的健康課題を抱える子どもたちへの支援 ～養護教諭の役割を中心として～**」の説明。

児童生徒が抱える様々な現代的な健康課題について養護教諭に期待される役割と、養護教諭のみならず管理職や学級担任等の全ての教職員が、学校医、SCやSSW等の専門スタッフと共に連携した取組を示す参考資料であるので、活用を図ること。

（小・中学校にはこれから配布予定。県立は文部科学省のHpよりダウンロードして活用）

5 研究発表

(1) 「地域で取り組む児童生徒の健康づくり ～地域学校保健委員会の推進～」

発表者 鹿沼市立東小学校 谷中 弘美先生

鹿沼市立中央小学校 中村 直子先生

(2) 「心身の健康に関するセルフチェックシートについて

～気づきと成長のために～」

発表者 県立小山北桜高等学校 永藤 和子先生

県立栃木女子高等学校 新村 幸子先生

県立小山西高等学校 塩田 量美先生



6 講 話 「揺れる心」に「揺れない関わり方」を ～思春期の特性を踏まえて～

講 師 ひだクリニック院長（心療内科・精神科） 肥田 裕久先生

「不登校」や「虐待」、「発達障害」など、気持ちが揺れている子どもたちに養護教諭は関わっている。その子どもたちにどう関わっていけば良いか、事例を挙げて説明いただいた。

リストカットへの対応の gold 8 standards

- ①告白は回復の始まり
- ②頭ごなしに禁止しない
- ③肯定的側面を認める
- ④切らない約束を求めない
- ⑤1人で抱えこまない
- ⑥親に内緒にしない
- ⑦他のクラスメイトに知らせない
- ⑧精神科治療は懲罰ではない



平成29年度栃木県養護教育研究会総会

総会では、新旧役員交代、退任される5人の役員の方から挨拶がありました。新役員、事業計画・予算案が承認され、平成29年度がスタートしました。

今回の研修当番地区は上都賀地区でした。御協力を頂き、ありがとうございました。